



やまゆり号
(子ども発達センター前に展示)



市民中心のスマートシティを



村まつ俊孝(公明党)
町田市のデータ活用について、今後の展開は、**榎本副市長** 1点目は、オープンデータのさらなる拡充です。2点目は、ジェネレーティブAIを活用した市政情報の提供です。具体的には、チャットGPTに市のデータを学習させ、市の情報を幅広く回答できるAI検索サービスの実現に向け、研究を進めます。3点目は、人流データの活用です。具体的には、スマートフォンユーザーのGPSデータ、天候データや購買データなどを組み合わせ、高精度な分析ができるサービスを試験導入する予定です。例えば中心市街地において日や時間帯ごとにどのような年代の方がどのような店舗を回遊しているのかを分析できます。データ活用をさらに進めることでスマートシティの実現につなげていきます。



町田発日本初の取組を活かせ!



今村るか(まちだ市民クラブ)
車イスで乗り込める日本初リフト付バス1号車とJR町田駅の今は使われずある日本初鉄道駅エレベーターは歴史遺産として活用すべき。**地域福祉部長** リフト付きバスやまゆり号は、車椅子乗降用のリフトがついた車両として町田市が全国に先駆けて導入した、その1号車です。インなどに取り入れられ、市で、展示をしています。当面、



猫手術土砂災害



小野りゅうじ(まちだ市民クラブ)
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用補助の当初予算の確保を、しっかりと行っていくべきではないか。**保健所長** 共生モデル団体や個人の方の活動状況についてしっかりと実績を把握し、予算の確保に努めていきたいと考えています。**環境資源部長** 公共トイレ空白地域は、金井町にあり、当該地域の店舗に協力をお願いする予定です。



学校統廃合/防犯



東友美(まちだ市民クラブ)
学校統廃合について、「計画を実行に移す際には柔軟性を持って対応する」と答弁しているが、「柔軟性」をどのように捉えているのか。**学校教育部長** 児童生徒数が変動する場合や、より望ましい学校候補地があった場合は、見直しを行うこととしています。引き続き、保護者や地域の方から寄せられた意見を伺いながら進めていきます。



透析予防受診勧奨と三輪緑地!



おく栄一(公明党)
糖尿病治療中断者に対する受診勧奨は、糖尿病から人工透析への移行を予防し、財政負担を軽減する。糖尿病性腎症のほか、腎硬化症・慢性腎炎の方々にも受診勧奨すべきと考えるがどうか。**いきいき生活部長** 人工透析は高額で、患者のみならず被保険者全体の負担となるものです。病気の重症化予防を目的とした受診勧奨は、人工透析患者への移行を予防する有効な取組ですので、実施に向けて検討していきます。



消防署前の交通安全対策を問う



殿村健一(日本共産党)
町田消防署前、本町田小隣接地の店舗駐車場から出た車による死亡事故が発生したが、交通安全対策を問う。**学校教育部長** 事故発生後の学校の対応ですが、翌日から1週間程度は事故現場付近で教員が見守りを行いました。また、児童に対し、気を付けて下校するように全校朝会において注意喚起を行いました。



いじめ加害者に指導対徹底を



矢口まゆ(諸派)
市内でいじめ被害により転校したケースはあるか。**指導室長** 事例が少なく、個人の特定につながる可能性があるため、お答えすることはできません。**町田市**ではこれまでいじめ加害者を出席停止にしたことはあるのか。**指導室長** これまで出席停止の措置を講じたケースはありません。安易に出席停止措置を取るのはなく、一人一人に寄り添った指導、支援を行っていくことが重要で、出席停止の制度を適切に運用することが必要と考えています。



マイナンバ情報の結果



おせき重太郎(諸派)
マイナンバ情報の紐づけなどで、町田市のミスはなかったですか。**市民部長** 公金受取口座の誤登録やマイナポイントを別人に付与する事案を含めて、ミスは発生していません。**市民部長** 市ホームページのほか、メール配信やSNSを活用し、市民の皆様へ発信し、一部だけを用いて照会し、



ギガ/子ども食料構



おんじょう由久(公明党)
不登校児童生徒に向けたオンライン授業実施状況は、指導室長 希望する児童生徒に行っています。児童生徒ごとに不登校の要因や希望する対応が異なるため、確認し、実施方法を決めています。**市民部長** 校外自主学習のため、地域のWiFi環境整備を。WiFi環境整備については、コミュニティセンター内の配線工事が必



人材育成/認知症



若林章喜(選ばれる町をつくる会)
民間との人事交流を活かすにはどうするか。**市長** 仕事に対する意識、考え方に触れられる、大事なことと思っていますので、人事交流は積極的に進めていきたいと考えております。**町田市教育プラン24**の原案が策定された。教員のやりがい高める取組をすべきかどうか。**学校教育部長** 教員向けのアンケート調査に、やりがいを感じているかという項目があり、大変そう思う、と思うと回答した教員は88.1%。今後ともやりがいにつながる支援を行ってまいります。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎生分解性マルチ 【2面】 農業生産において、作物収穫後に土壌中にすき込むと、微生物により水と二酸化炭素に分解する資材のこと。
- ◎学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校) 【2面】 不登校児童生徒等を対象とする特別の教育課程を編成して教育を実施する学校。文部科学大臣が学校を指定し、特定の学校において教育課程の基準によらずに教育を実施することができる。
- ◎ヤングケアラー 【2面】 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがある。
- ◎プレコンセプションケア 【3面】 若い男女が将来の妊娠やライフプランを考え、日々の生活や健康に向き合うこと。

本誌掲載の取材記事は、取材協力者の提供によるものです。取材協力者の氏名は、本誌掲載の取材記事の冒頭に記載されています。取材協力者の氏名は、本誌掲載の取材記事の冒頭に記載されています。